

74号(1959/1)

例月作品 米田信夫・浪元喜美子・塩野松雲・鈴木嘉雄・今岡徳夫・間山啄水・大橋昭夫・
矢橋幸一・前田観山・佐藤中隠・瀬戸秋豊・鈴木道生

今年コソブチ破ル

1959年の墨人

例月作品選評 大沢華空

臨書研究 井上有一

北海王元詳造像記

伊都内親王願文

現代文作品選評 関谷義道

半紙習作 篠田昭二

1958年墨人例月作品賞発表

麻姑仙壇記

表紙 大沢華空

75号(1959/2)

白隠とゴッホ 森田子龍

久松真一先生の墨人展評

作品 米田信夫・佐藤中隠・吉田功・谷口遊石・大橋昭夫・今岡徳夫

例月作品 前田観山・鈴木嘉雄・間山啄水・鬼塚政人・佐藤中隠・鈴木道生

例月作品から二点を選ぶ 鈴木嘉雄・米田信夫・大橋昭夫・辻太

臨書研究(石門銘) 井上有一

一字習作 間山啄水・佐藤中隠・大沢華空

自由選題臨書 関谷義道

表紙 良寛

76号(1959/3)

海外紹介の為の小品・・・特集

作品 浪元喜美子・森田子龍・渕上清園・塩野松雲・間山啄水・鈴木嘉雄・米田信夫・井
上有一・千葉青麦・政本遂之・関谷義道・大沢晚成・土井正子・鬼塚政人・佐藤大朴・大
井明・平野倉二・井関徳松・浅野宝造・小村享風・西伊三男・佐藤中隠・松本晃光・白坂
峯景・藤川要・大橋昭夫・前田観山・田中東洋・大沢華空・谷口遊石・平田耕村・辻太・
篠田昭二・溝口秋生

小品三百点を見て 森田子龍・辻太

月例選評

臨書(白隠)

評 井上有一

一字

評 篠田昭二・塩野松雲・浅野宝造

古典 聖一国師書遺偈

表紙 井上有一

77号(1959/4)新書版

いのちの書

井島教授指導

墨人会京阪神サークル研究会記録

78号(1959/5)

墨人東京展作品特集

作品 関谷義道・井上有一・篠田昭二・辻太・大沢華空・鈴木嘉雄・谷口遊石・大沢晚成・
浅野宝造・高橋蒼玄・鬼塚政人・浪元喜美子・山本霜月・吉田功・間山啄水・堀尾勝彦・
平瀬豊子・土井正子・渊上清園・樋口悌右

一つの見方 井上有一・大沢華空・篠田昭二・関谷義道・辻太

書と文字 森田子龍

東京展作品鑑査一覧

表紙作品 森田子龍

79号(1959/6)

森田子龍サンパウロ・ビエンナーレ出品作品特集

墨人東京展を語る

月例作品

評 関谷義道

〃 井上有一(麻姑仙檀記)

〃 大沢華空

(〃 山本霜月)なし

(表紙 森田子龍「蒼」)

80号(1959/7)

第7回墨人東京展作品評

月例作品

同評 大沢華空

現代文作品

同評 篠田昭二

良寛さんを習うこと 井上有一

一字作品

同評 大沢晩成・山本霜月・瀬戸秋豊・関谷義道

表紙 岡極帖

81号(1959/8)

昭和34年度 墨人巡回作品集号

関谷義道 表紙

井上有一・米田信夫・今岡徳夫・森田子龍・大沢華空・瀧上清園・高橋守二・政本遂之・
鬼塚政人・辻太・篠田昭二・浪元喜美子・鈴木嘉雄・佐藤大朴・瀬戸秋豊・土井正子・佐
藤中隠・間山啄水・前田秋信・白坂峯景・前田観山

選評 森田子龍

月例作品

半紙選 高橋守二・浪元喜美子

自由臨書選 大沢華空

現代文選 篠田昭二

作品選 井上有一

臨書選 関谷義道

82号(1959/9)

北海道研究会特集

人間が書く 井上有一

旭川研究会における作品批評会

反響

書行脚のひとりとして 東志青村

参加者の声

連続三回参加して 平野倉二

札幌講習会 金津雄三

きたのくにをたびする記 篠田昭二・井上有一

あとがき

旭川研究会参加者 市山一光・矢橋英之・矢橋幸一・原田隆文・中嶋一光・土井登志子・
土井正子・照井嘉市・塩田槌洲・小泉清・赤石蘭邦・田口蘭谷・樋口悌右・中島照子・中
川裕子・小岩邦勝・須崎節子・佐藤大朴・工藤宣明・川端以知子・加納守拙・金子和代・
浪元喜美子・須賀教子・渡部修・湯畑北樹・東志隆・柴田憲次・木村清風・龜松行雄・落
合雄山佐藤中隠・間山啄水・大塚長栄・井上有一・平野倉二・篠田昭二・関谷義道・辻太・

森田子龍・吉田功・北大象

83号(1959/10)

臨書について(青森講演会) 井上有一

旭川研究会における臨書研究

月例作品

作品部

課題臨書部(寒食帖・罔極帖 井上有一)

自由臨書部(慈雲・白隠外 森田子龍)

半紙部

表紙(旭川研究会での臨書の一部)

中島一光(A2)・塩田慥洲(A3)・原田隆文(B2)・加納守拙(B6)・樋口悌右(B4)・矢橋英之(B5)・森田子龍(C5)・土井正子(C6)・柴田如風(C'7)・辻太(C3)・照井嘉市(C4)・吉田功(C9)・井上有一(E1)・佐藤大朴(E2)・関谷義道(E6)・篠田昭二(E7)

84号(1959/12)

第7回墨人展特集号

作品 篠田昭二・森田子龍・関谷義道・井上有一・大沢華空・辻太・土井正子・高橋守二・今岡徳夫・大沢晩成・間山啄水・淵上清園・平野倉二・松下綾子・米田信夫・政本遂之・佐藤大朴・塩野松雲・鈴木嘉雄・浪元喜美子・平田耕村・西伊三男・瀬戸秋豊・水本泗遊・前田蘇山・前田秋信・谷口遊石・佐藤中隠・羽田野泰・堀尾勝彦・前田観山・森井俊夫・出口郁雄・吉田功・浅野宝造・宮脇昭治・鬼塚政人・中村放線・大橋昭夫・白坂峯景・大野良明・小村享風・柴田如風・祇墨人・北大象

文

第七回墨人展をめぐって

表紙 森田子龍作品より

85号(1960/1)

大雅堂の絵と書

名古屋墨人展語り合い

作品 井上有一・大沢華空・関谷義道・篠田昭二・辻太・森田子龍

月例作品 平田耕村・千葉青麦・塩野松雲・間山啄水・淵上清園・瀬戸秋豊・佐藤中隠・今岡徳夫

選評 辻太

臨書選評(大灯国師・甲骨文) 井上有一

半紙選評 関谷義道

自由課題臨書評 大沢華空

雑感

86号(1960/2)

図版 始平公造像記

作品 塩野松雲・谷口遊石・淵上清園・八木浩次・佐藤敏子・佐藤中隠・間山啄水・前田秋信・鬼塚政人・須藤武夫・柴田如風

論文 極力的活動 森田子龍

随想 思うこと 篠田昭二

月例研究

作品を見て 辻太

自由臨書 大沢華空

現代文作品 篠田昭二

一字 関谷義道

課題臨書(劉石庵) 井上有一

表紙 始平公造像記全貌

87号(1960/3)

古典より 平復帖

今月の作品より 飯原弘喜・間山啄水・大沢晚成・前田秋信・平田耕村

作品を見て 関谷義道

墨人名古屋サークル展より

篠田昭二・出口郁雄・浅野宝造・平田倉二・大橋昭夫

賛助出品

井上有一・大沢華空・関谷義道・辻太・森田子龍

一字 評 辻太

臨書(聖武天皇雑集) 評 井上有一

墨人名古屋展を見て 淵上清園

実の入ったこの正月 //

墨人例月作品に思う 鬼塚政人

質問蘭

88号(1960/4)

今月の作品 森井俊夫・間山啄水・塩野松雲・須藤武夫・白坂峯景・淵上清園・瀬戸秋豊・飯原弘喜・柴田如風・八木浩次・鬼塚政人

作品評 井上有一

水俣サークル研究会

雑感 高橋守二

大雅堂の臨書

同評 大沢華空

半紙作品—森—

腑に落ちない 間山啄水

三点を選ぶ 大沢晩成

自由課題臨書

同評 関谷義道

サークル便り

表紙 円珍消息

89号(1960/5)

サークル交換作品批評会

水俣作品の部

京阪神作品の部

第1回北海道総合展 佐藤大朴

例月作品評 しのだしょうじ

臨書評(始平公造像記) 井上有一

まことの力を求めて 吉田功

自由選題臨書評 大沢華空

90号(1960/6)

第9回墨人公募展作品特集

作品 大沢華空・関谷義道・篠田昭二・辻太・森田子龍・森井俊夫・浪元喜美子・瀧上清園・樋口悌右・間山啄水・大沢晩成・塩野松雲・須藤武夫・後藤千郁・平野倉二・高橋守二・柴田如風・松下桂香・大橋昭夫・吉田功・平瀬豊子・土井正子・佐藤大朴

続墨人史 辻太

勸別について

表紙作品 井上有一〈仏〉

91号(1960/7)

第九回墨人公募展特集

第九回墨人公募展をめぐって

参観者の声

月例作品 谷口遊石・須藤武夫・今岡徳夫・間山啄水・塩野松雲・瀧上清園・森井俊夫・

吉田功・鬼塚政人

同評 大沢華空

臨書（円珍消息・平復帖）・評 井上有一

一字・評 篠田昭二

質問欄

第九回公募展審査結果

表紙 楊淮表記

92号（1960／8）

60年度巡回展作品特集

作品 関谷義道・平田耕村・井上有一・浪元喜美子・大沢華空・谷口遊石・鈴木堅市・森田子龍・政本遂之・辻太・篠田昭二・塩野松雲・前田観山・瀬戸秋豊・間山啄水・渊上清園・吉田功・中村放線・鬼塚政人・樋口悌右・白坂峯景・須藤武夫・彦坂文江・大木幹弑・前田秋信・佐藤中隠・坂本彦市・森井俊夫

巡回作品を見て 関谷義道

月例

一字

現代文

臨石門頌

作品

表紙作品 松下綾子〈血〉

93号（1960／9）

35年度墨人夏季合宿研究会特集号

作品研究 大沢華空・小田秀幸・矢野素子・大塚長栄・今岡徳夫・佐藤大朴。彦坂久江・篠田昭二・大木幹弑・森田子龍・松下綾子・樋口悌右・平瀬豊子・塩野松雲・北大象・辻太・吉田功・出口郁雄・大島節子・中島富美恵・浪元喜美子・山田義之・大橋昭夫・関谷義道・高橋守二・水本泗遊・鬼塚政人・井上有一・齊藤隆男

大恩寺研究会参加の記 今岡徳夫・初参加の人々

月例

作品選評 井上有一

臨書一課題 関谷義道

臨書 自由（井上・樋口造像記） 森田子龍

一字 篠田昭二

表紙作品 今岡徳夫〈野〉

94号(1960/10)

アルコプレー作品集

アルコプレー氏と共に

第2回サークル作品交換批評

京阪神サークル

旭川サークル

大恩寺研究会・臨書の部

月例 作品

臨書

一字

95号(1960/11・12)

第10回墨人公募展入選作品特集

出品者 関谷義道・大沢華空・森田子龍・篠田昭二・辻太・江口草玄・井上有一・高橋守二・今岡徳夫・松下綾子・佐藤敏子・大島節子・彦坂久江・森井俊夫・政本遂之・淵上清園・白坂峯景・出口郁雄・浪元喜美子・吉田功・西伊三男・鈴木堅式・間山啄水・長谷川大安・鬼塚政人・塩野松雲・瀬戸秋豊・八木浩次・平野倉二・柴田如風・前田秋信・大橋昭夫・大沢晩成・前田観山・平瀬豊子・藤田忠宏・佐藤大朴・平田耕村・谷口遊石・須藤武夫

作品

書の領域 上平貢

知りたいこと 北山正迪

会場写真

鑑別、入賞発表

表紙作品 関谷義道〈鳥〉

96号(1961/1)

写真

開通褒斜道石刻

作品 森田子龍・辻太・須藤武夫・山本均・瀬戸秋豊・淵上清園・鬼塚政人・塩野松雲・前田観山

文

今年こそ類型化を打破しよう 高橋蒼玄

二つのおたまじゃくし 吉田功

名古屋展を迎えるに当って 篠田昭二

灌頂記における筆癖について 千葉亮吉

月例作品

作品を見る 関谷義道

臨書選評（石門頌・石門銘） 井上有一

一字習作—信— 大沢華空

—吸— 篠田昭二

97号（1961／2）

墨人名古屋展特集

作品 瀧上清園・井上有一・彦坂久江・須藤武夫・松下綾子・森田子龍・大野良明・吉田功・浅野宝造・樋口悌右・関谷義道・塩野松雲・平野倉二・大沢晚成・高橋蒼玄・藤田忠宏・鬼塚政人・辻太・今岡徳夫・浪元喜美子

文

自分の立場を確かなものにしたい 高橋守二

名古屋公募展を見て 大島一洋

つらの皮展始末記 軽部正道

墨人の眼 編集室

98号（1961／3）

古典 張遷碑

作品 高橋守二・篠田昭二・井上有一・須藤武夫・齊藤隆夫・柴田如風・軽部正道・中島富美子・樋口悌右・番曾長・中川暎子・紙戸久仁子

文

張遷碑について

とてつもないもの 井上有一

サークル便り 水俣 増田吉治

月例

作品の部 高橋守二

臨書の部（開通褒斜道崖刻・楊淮表記） 井上有一

（井上勸善文外） 今岡徳夫

一字 篠田昭二

99号（1961／4）

古典 雲峰山題字

作品 今岡徳夫・辻太・須藤武夫・塩野松雲・前田観山・佐藤中隠・鬼塚政人

文

雲峰山題字について

華空斗病体験記

不死鳥の論理 吉田功

月例

作品の部 井上有一

臨書の部 高橋守二

関谷義道

一字の部 今岡徳夫

辻太

100号(1961/5・6)

第11回墨人東京展入選作品特集

作品 平瀬豊子・篠田昭二・井上有一・関谷義道・塩野松雲・前田秋信・樋口悌右・森田子龍・辻太・前田観山・高橋蒼玄・吉田功・松下綾子・彦坂久江・今岡徳夫・大沢華空・鬼塚政人・藤田忠良

記事

墨人東京展研究会

自信のない東京展 前田観山

水俣から 鬼塚政人

表紙作品 井上有一〈哄〉

101号(1961/7)

吉田功個展特集

天上大風 良寛

哄 井上有一

母 井上有一

骸 吉田功

〃 〃

咲 塩野松雲

母 軽部正道

蛙の死 中川裕子

臨書 樋口悌右

〃 大橋昭夫

〃 須藤武夫

文

良寛

吉田功個展集録のねがい

個展パンフレット掲載文

吉田功の個展を見て 有田光甫

地方への浸透を 鬼塚政人

102号(1961/8)

36年度巡回展作品特集

作品 谷口遊石・関谷義道・今岡徳夫・辻太・森田子龍・高橋蒼玄・吉田功・松下綾子・
大沢華空・江口草玄・井上有一・篠田昭二・前田観山・佐藤大朴・鬼塚政人・彦坂久江

生命の躍動 森田子龍

月例選評より 大沢華空

臨書 今岡徳夫

一字作品 井上有一

サークル便り 京阪神サークル

表紙作品 塩野松雲〈払〉

103号(1961/9)

水俣研究会特集

研究会のようす 谷口遊石

研究会は割愛して臨書作品のみ

作品を中心に研究会

作品写真と批評の一端

井島先生の話

九州を巡って

長崎、雲仙、阿蘇まで

水俣から神戸まで

淵上清園・増田吉治の発言

表紙作品「阿」塩野松雲

104号(1961/11)

(会員紹介)

井上有一「好」・今岡徳夫「深」・江口草玄「天心」・大沢華空「凡」・篠田昭二「まひるの
せいじゃくに」・関谷義道「屹」・高橋蒼玄「化」・辻太「光」・森田子龍「死」

墨人会小史

墨人会員名簿

105号(1961/11・12)

第13回墨人公募展特集

出品者 江口草玄・高橋蒼玄・大沢華空・辻太・森田子龍・篠田昭二・今岡徳夫・関谷義道・井上有一・塩野松雲・大島節子・松下綾子・出口郁雄・間山啄水・前田観山・吉田功・谷口遊石・長谷川大安・平瀬豊子・彦坂久江・鬼塚政人・飯原弘喜・前田秋信・藤田忠良・岡崎順一・山本康雄・宗白楊・柴田如風・森井俊夫・長谷川貢・淵上清園・紙戸久仁子・西山白鳳・小田秀幸

第13回公募展入選作品

研究会記録

会場写真

鑑別審査経過

表紙 森田子龍作品「寒山」91×182cm